

# 2021年度トピックス

7月

## ■第99回定時総代会にて個人保険分野について9年連続となる増配を決議

2020年度決算において、個人保険分野は、特約組立型総合保険の死亡保障性特約について増配するとともに、新型コロナウイルス感染時の保障を拡大しなかった医療保険について保障の拡大に代えて増配しました。企業保険分野は、団体年金保険のうち確定給付企業年金保険等について増配するとともに、新団体医療保険について、企業の健康経営活動を支援する目的で健康経営配当を新設しました。今後も、配当還元さらなる充実を通じて、お客さまの実質的な保険料負担の軽減を図ってまいります。

9月

## ■世界銀行(国際復興開発銀行)が発行するグリーンボンドへの投資

2021年11月に開催された国連気候変動枠組条約第26回締約国会議COP26を前に、先進国による発展途上国への支援(気候資金の拠出)を後押しする債券に投資しました。

3月

## ■よい仕事おこしネットワークと包括連携協定を締結

フコク生命グループ(フコク生命とフコクしんらい生命)とよい仕事おこしネットワーク(事務局:城南信用金庫)が包括連携協定を締結。本協定は「全国の信用金庫の取引先である中小企業事業者や地域が抱える課題解決への取組みを行うこと」を目的としています。フコク生命グループとよい仕事おこしネットワークは、これまで、信用金庫のネットワークを活かした商談会「よい仕事おこしフェア」をはじめ、相互に協力しながら多様な取組みを展開してきました。2021年9月には、認定NPO法人キャンサーネットワークジャパンの小児がん啓発・応援プロジェクトに賛同。よい仕事おこしネットワーク事務局の城南信用金庫より廃紙を利用した「自由帳」、フコク生命より「おやさいくレヨン」を小児がんとたたかうおさまへ寄贈しました。



包括連携協定式の様子

# 新型コロナウイルス感染症への対応

## 新型コロナウイルス感染症への対応における基本方針

- ・お客さまおよび職員の命を最優先に考えること
- ・われわれの事業活動により、感染者が増えていくことは絶対に回避すること

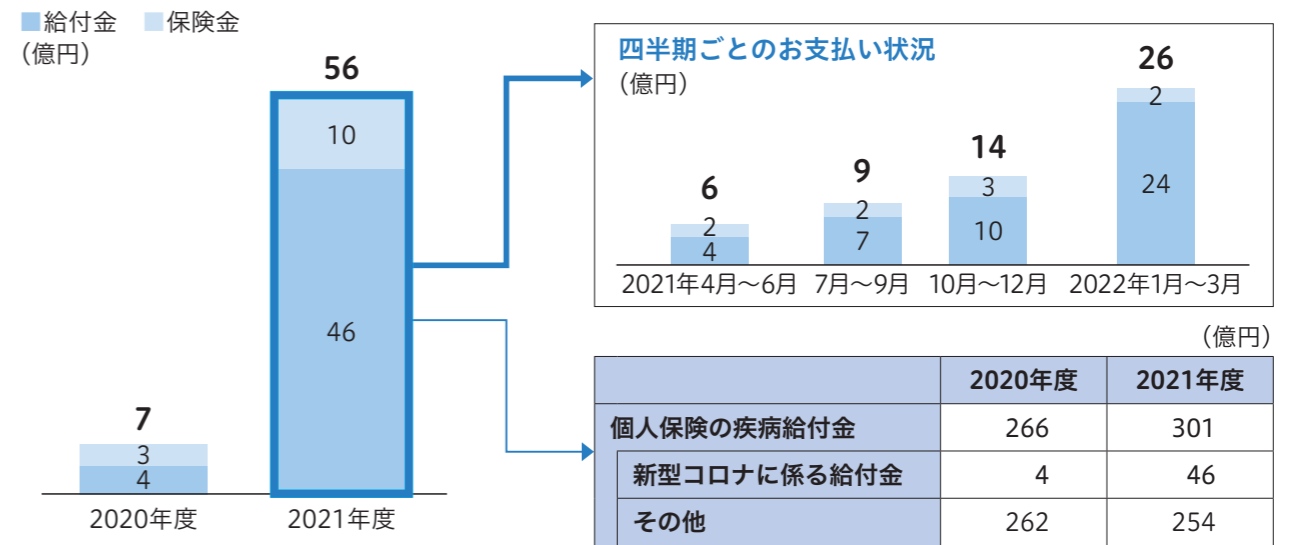
## お客さまへの取組み

- ・新型コロナウイルス感染症を災害保険金等の支払対象として取扱い
- ・医療機関の事情等により入院できず、臨時施設等または自宅において療養された場合でも入院給付金等をお支払い
- ・保険料払込猶予期間の延長、各種手続きの簡略化等の特別取扱いの実施
- ・医療保険において、新型コロナウイルス感染症等に対する入院見舞給付金が従来の2倍となる「感染症サポートプラス」の取扱いを2022年1月31日まで実施、期間を限定することにより保険料を变えることなく既契約のお客さまに対しても保障を拡大
- ・オンライン面談や各種資料の電子的送付システム等を導入し、お客さまへよりパーソナルな情報を提供

## 職員の取組み

- ・在宅勤務や時差出勤を実施するとともに、マスクの着用や手洗い・手指の消毒など基本的な感染防止策を徹底
- ・首都圏および近畿圏の職員を対象に、3回目までワクチンの職域接種を実施

## 新型コロナウイルス感染症に係る保険金・給付金のお支払い状況



※フコク生命、フコクしんらい生命の2社合算

◆2021年度の新型コロナウイルス感染症に係る保険金・給付金の支払額は56億円

◆上記以外に、2021年度末までに新型コロナウイルスに感染したものの、2022年度にお支払いが見込まれる保険金・給付金の見積額は50億円(2021年度の費用に計上)

◆2022年度の支払見積額を含む2021年度の費用に計上された新型コロナウイルス感染症に係る保険金・給付金は107億円

	支払備金	保険金等支払引当金
50	16	34

## 「リアル」と「デジタル」を組み合わせた営業活動の推進

お客さまのご要望に応じて「リアル」と「デジタル」を選択していただくことで、お客さまが真に必要とされている商品・サービスを提供。Face to Faceを中心としたコンサルティングセールスを実践するとともに、お客さまの利便性向上を図っています。

### コンサルティング・アフターサービス

